

未来に輝け 横央っ子の 四つ星（思いやり星、学び星、健康星、働き星）

よつぼし 11月号



宇都宮市立横川中央小学校 学校だより
令和6年11月吉日 発行者 半田 祥正

体育館工事が始まりました

秋らしいさわやかな気候があつという間に過ぎ去り、朝晩の冷え込みに冬服の児童が増えるとともに数多の感染症も増え出しました。この11月から体育館工事が本格的に始まり、駐車場として使用していた体育館建設予定地はきれいに整地され、職員等の駐車スペース確保のため校庭が半分以下になってしまいました。児童には不便を強いることとなりますが、現状の施設を工夫して活用し、運動・遊びの場を保障しながら学校運営にあたっていきたいと考えております。ご理解ご協力の程、よろしくお願いたします。



稲刈り

10月1日(火)に5・6年生による稲刈りを行いました。田植と同様、入江様と濱崎様や多くの地域の方々にご協力いただき、実施することができました。6月に植えた苗が成長し、黄金色の稲穂が実っている様子を見て、子どもたちは感動していました。収穫できたもち米は、つくたて餅として横央祭で販売する他、給食で提供する予定です。



市小学校陸上競技大会

10月29日(火)にカンセキスタジアムにて市小学校陸上競技大会が開催されました。市内全小学校から選手が参加しての盛大な大会となりました。

今年度から400mリレーが男女混合に変更され、100m走、走り幅跳び、走り高跳びの個人競技と併せ、5・6年生の選手が、練習の成果を思う存分発揮することができました。

いちご一会とちぎ国体が行われた会場での競技参加は、とてもよい思い出となりました。



あいさつ運動（小・中連携）

横央小では11月25日からあいさつ運動週間として、児童会代表委員が中心となり、毎朝あいさつ運動を行いました。昇降口や各教室を回ってのあいさつ運動で、元気なあいさつの声が校内中に響き渡りました。

11月28日(木)は横川中学校の生徒も参加して、「小学校・中学校が連携してのあいさつ運動」を実施しました。普段からあいさつがよくできる中学生をお手本にして、小学生が自分から進んであいさつする姿が見られました。横川中の生徒の皆さん、ありがとうございました。



運動会

11月9日(土) 絶好の天候のもとでの開催となりました。使用できる校庭が狭くなったため、開・閉会式はリモートで行い各教室にて参加、学年・ブロックごとに演技を行い、児童・観覧者共に入替え、徒競走・リレーは実施なし等、色々と制限のかかる運動会となりました。狭い場所での開催に不安を感じる声もありましたが、どの学年も限られたスペースの中で内容を工夫して練習に取り組み、運動会当日は狭さを感じさせない、熱のこもった一生懸命な演技・競技を見せてくれました。コンパクトではありましたが、とても見ごたえのある、充実した素晴らしい運動会だったと思います。演技する児童と観客との距離が近いことで「かえって迫力があつた」「子供の生き生きとした表情がよく見えた」との感想もいただきました。たくさんの声援・応援をいただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。皆様のご協力に、心より感謝申し上げます。

小学校の運動会は、年間指導計画に練習の時間を授業時数として位置づけ、練習を重ねた成果を運動会の当日に披露しています。当日と同じ会場(校庭)で練習することで演技や集団行動のスキルが上達していきます。練習の過程を含めて運動会だと考えています。「近くの競技場で実施しては」という声もありますが、トラックロープもない状態で準備はどうするのか/使用物品は練習ごとに毎回運ぶのか/学校から競技場までの移動時間も考えなくてはならない等、運動会当日だけではなく、練習のことも考え、様々なことを検討しなければなりません。そして、それらを学校だけで行うことは不可能です。今後、PTAと協議を重ねながら、協力体制の構築を図っていくことが必要だと考えておりますので、ご協力の程よろしくお願いたします。

